

令和5年度第2回日進市わたしのまちのしあわせづくり委員会  
次 第

日時 令和5年12月1日(金) 午前10時から  
場所 日進市中央福祉センター 多機能室

1 あいさつ

2 議題

(1) 第2期にっしん幸せまちづくりプランについて

①策定方針について(資料1)

②アンケート実施概要について(資料2)

3 その他

令和5年度 わたしのまちのしあわせづくり委員会委員名簿

	所属	氏名
学識経験を有する者	福井県立大学看護福祉学部	佐野 治
	椋山女学園大学人間関係学部	谷口 功
区長経験者	南ヶ丘区長経験者	長谷川 純
民生委員・児童委員代表者	日進市民生・児童委員協議会	小池 由成
市民活動団体関係者	日進市老人クラブ連合会	神野 建三
教育機関関係者	日進北小学校長	蛭牟田 弘樹
	愛知淑徳大学 コミュニティ・コラボレーションセンター	秋田 有加里
社会福祉関係事業者	社会福祉法人あかいけ寿老会	山田 幹雄
	社会福祉法人きまもり会	興梠 精視
	社会福祉法人日東保育園	成田 ゆき江
公募の市民	公募市民	松元 響香
その他市長が必要と認める者	日進市わたしのまちのサポーター会議	井口 紘一
	日進市わたしのまちのサポーター会議	数井 美津子
	日進市にぎわい交流館	寺田 裕美

令和5年度 わたしのまちのしあわせづくり委員会事務局名簿

	所属	氏名
日進市	健康福祉部長	川本 賀津三
	健康福祉部 次長兼地域福祉課長	祖父江 直文
	地域福祉課 課長補佐	野村 圭一
	地域福祉課 地域支援係長	櫻木 順子
	地域福祉課 地域支援係 主査	小倉 懸自
	地域福祉課 福祉政策係長	新海 洋人
	地域福祉課 福祉政策係 主事	中村 聡美
日進市社会福祉協議会	事務局長	牧 智彦
	包括支援課長	天野 典幸
	地域福祉課 地域福祉係長	福田 有輝

## 第2期にっしん幸せまちづくりプラン（第3次日進市地域福祉計画・第5次日進市地域福祉活動計画）策定方針

### 1 策定の背景（日進市の地域特性）

#### （1）人口増加を続ける住宅都市

- 本市は、名古屋市と豊田市の間に位置する地理的条件や豊かな自然が残されていることから、緑豊かで新しい都市近郊の住宅都市として発展し続けています。
- 日本全体では人口減少社会を迎えた今日にあっても、周辺地域からの住宅需要に合わせた土地区画整理事業を進めており、人口増加が続いています。また、子育て世代の中でも特に35歳から44歳までの割合が県内でも上位にあります。

#### （2）2035年頃をピークに人口減少に転じることが予測

- 高齢化・少子化は進行しており、日進市の総人口は、2035年頃をピークに減少に転じることが予測されます。
- 既に後期高齢者数（75歳以上人口）が前期高齢者数（65～74歳人口）を上回っており、今後、要支援・要介護状態となる高齢者が増えていくことが想定されます。

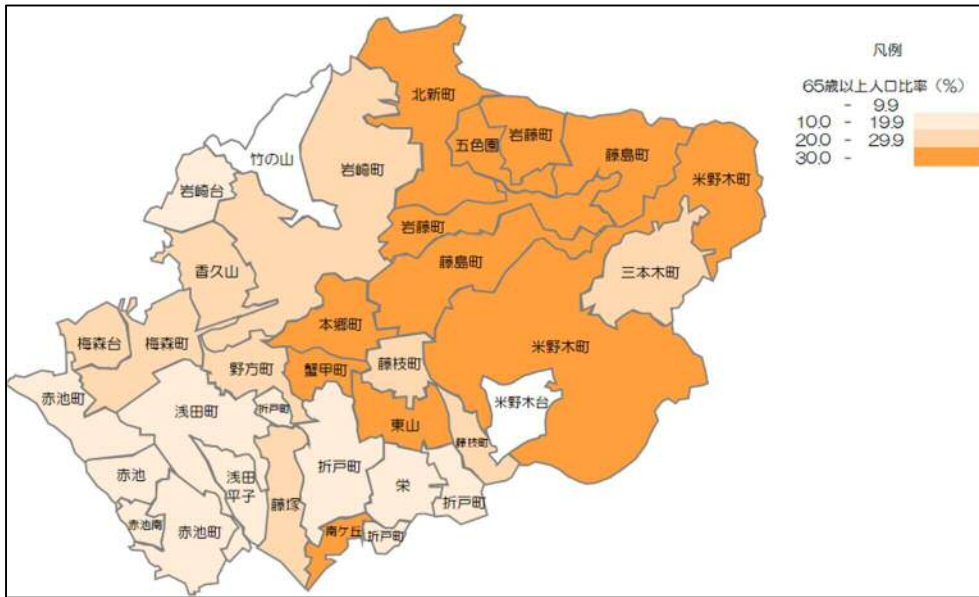
#### ▼年齢別将来人口推計



#### （3）地域によって人口・高齢化の格差が大きい

- 高齢化率が10%以下の地域がある一方で、高齢化率が30%を超える地域もあり、地域によって人口構成の差が大きいのが特徴となっています。

#### ▼町別65歳以上人口比率



#### （４）複合的な地域生活課題を抱える人・世帯の顕在化

- 高齢化と小世帯化に伴って、高齢者のみの世帯や高齢単身世帯の増加、8050 問題、ダブルケアやヤングケアラーなど複合的な課題を抱える世帯の顕在化がより課題となっています。

#### （５）利便性の高い都市間公共交通に対して市内交通は自動車依存型

- 本市は、鉄道、名古屋駅や名古屋都心部に直行する都市間高速バスが運行されているなど、通勤・通学等に利用できる都市間公共交通が整備された都市です。
- 一方で、分散型の都市構造となっていることもあり、日常生活における自動車への依存度が高い状況にあることから、高齢社会に対応した地域交通という点では不十分な面もあります。

#### （６）住民主体の支え合いの移動支援サービスの展開

- にっしん地域支え合い円卓会議（令和元年度）をきっかけに高齢者移動支援推進事業（住民主体の支え合いの仕組みとしての移動支援）が進み、香久山、日進ニュータウン、五色園、日東東山、南ヶ丘、岩崎岩根、藤塚、日生東山、岩崎台の9地区で買い物や通院を始めとした外出支援が実施されています。

#### （７）盛んな地域福祉活動

- これまでに南ヶ丘区、岩崎御岳、香久山、岩崎台、日生東山の5地区において住民同士でまちづくりについて検討しあう福祉まちづくり協議会の設置を進め、住民による移動支援のしくみづくりや住民型デイサービス、ボランティアの会の発足などの運営支援を行っています。
- 市内各地域では、「ほっとカフェ」等の「つどいの場」が実施されています。また、庭の草むしりや電球交換、ゴミ出しなど「日常生活の小さな困りごと」をワンコインでお願いすることができるワンコインサービスも香久山など3地区で展開されており、住民同士の支えあいの取り組みが広がっています。

## 2 策定の基本的な方針

### 基本方針1

#### 包括的な支援体制の構築や重層的支援体制整備事業の実施を見据えた計画

改正社会福祉法に基づく包括的な支援体制の構築やその実現のための重層的支援体制整備事業の実施を見据え、高齢、障害、子ども・子育て、生活困窮等福祉に関して共通して取り組むべき事項を包括した計画とします。

### 基本方針2

#### 市と社会福祉協議会の役割分担、施策や事業の優先度を明確にした計画

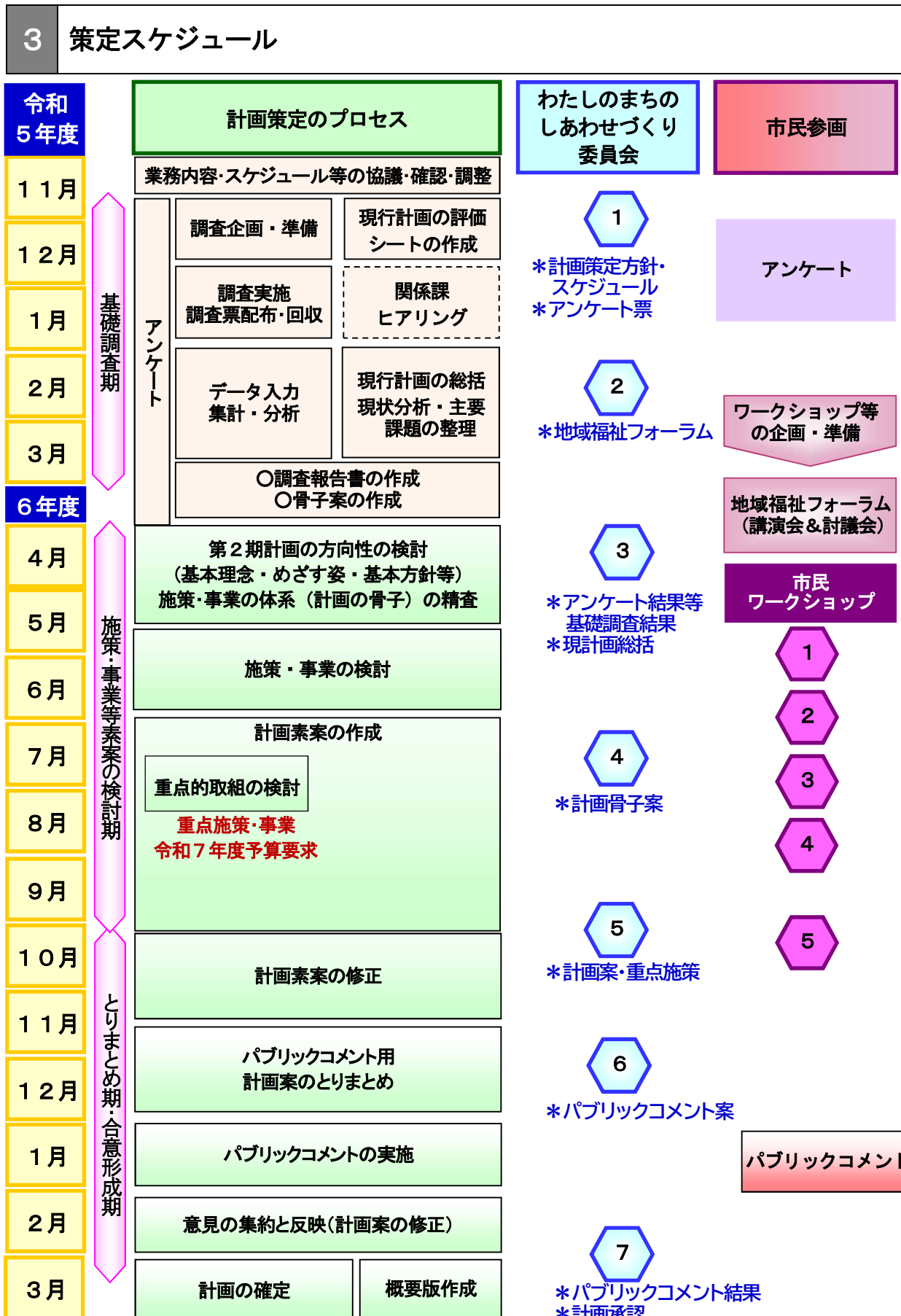
市の地域福祉計画と社会福祉協議会の地域福祉活動計画を一体とした計画としつつ、基本構成を整理し、基本方針部分と実施計画部分を明確にし、市と社会福祉協議会の役割分担が分かりやすい計画とします。

また、計画に記載する施策や事業に優先度をつけ、計画期間中に重点的に取り組むべき事項を明確にします。

### 基本方針3

#### 市、社会福祉協議会、市民が共に担う実効性のある計画

地域福祉フォーラムやワークショップ等計画策定のプロセスを通じて、地域における課題を自分ごととして捉え、市や社会福祉協議会だけでなく、市民一人ひとりも地域福祉を担う主体であることを共有し、市、社会福祉協議会、市民がそれぞれの役割を果たす実効性のある計画とします。



## 第2期にっしん幸せまちづくりプラン策定に向けたアンケートについて

### 【アンケートの目的と概要】

第2期にっしん幸せまちづくりプランを策定するにあたっての基礎資料として活用していくため、

- ①複合的な地域生活課題を抱えている人・世帯の実態や地域における助け合いの実態や意向、地域福祉施策に対する考え方などを把握することを目的に、18歳以上の市民を対象とした「市民向けアンケート」を実施する。
- ②重層な支援体制の構築とその実質化を図っていくための基本的な知見（複合的な地域生活課題を抱えている人・世帯の実態と他の専門機関等との連携・協働の実態、区・自治会、ボランティアやNPO等と連携した活動の実態や意向など）を得ることを目的に、包括的な相談支援や多機関協働を担うことが期待される相談支援機関や事業所、団体等の関係機関や関係者を対象とした「相談支援機関や事業所、団体等関係機関・関係者向けアンケート」を実施する。

	①市民向けアンケート	②相談支援機関や事業所、団体等関係機関・関係者向けアンケート
調査対象者	日進市在住の18歳以上の市民	日進市内の高齢、障害、子ども・子育て、教育、生活困窮の各分野における相談支援機関や事業所、団体等の関係機関や関係者
標本数	2,500件（無作為抽出）	約300事業所等
調査方法	郵送配布、郵送回収 ※web回答も可能	郵送配布、郵送回収 ※web回答も可能
調査時期	令和5年12月中下旬～令和6年1月初中旬	令和5年12月中下旬～令和6年1月初中旬
質問項目（案）	<p><b>○ 近所づきあいやあなたの不安・悩みと相談先等について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>*近所づきあいの程度</li> <li>*望ましい地域での付き合いの程度</li> <li>*ふだんの暮らしにおける悩みや不安・10年後の悩みや不安</li> <li>*家族、親族以外の相談相手</li> <li>*各種相談窓口の認知度</li> <li>*社会福祉協議会の認知度</li> </ul> <p><b>○ 地域生活課題を抱えた人・世帯の実態や地域の助け合い等について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>*複合的な地域生活課題を抱えた近所の人・世帯の有無（見かけたことがあるかどうか）</li> <li>*地域で困っている世帯に対する手助けの経験</li> <li>*地域で困っている世帯に対してできる手助け</li> <li>*困った時に、地域の人たちにしてほしい手助け</li> </ul> <p><b>○ 地域福祉活動・ボランティア活動と高齢期の過ごし方について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>*地域福祉活動等への関わりの実態と意向</li> <li>*地域福祉活動等に関わってみて得たもの、ためになったこと</li> <li>*高齢期の過ごし方の考え方</li> </ul> <p><b>○ 福祉に関する情報について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>*福祉に関して知りたい情報</li> <li>*福祉に関する情報入手の程度</li> <li>*充実してほしい福祉関連の情報発信手段</li> </ul> <p><b>○ 地域福祉施策について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>*今後、優先すべき地域福祉関連施策</li> <li>*福祉を充実していく上での市民と行政の関係のあり方</li> <li>*福祉サービスと市民の負担のバランスのあり方</li> <li>*その他地域福祉の推進に関する意見・要望（自由回答）</li> </ul> <p><b>○ 回答者のプロフィール</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>*性別／年齢／世帯／同居者／お住まいの地区（中部・東部・西部）</li> </ul>	<p><b>○ 複合的な地域生活課題を抱えた人・世帯の実態と他の専門機関等との連携・協働について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>*事業分野以外で、困りごとを抱えている方からの相談等の有無等</li> <li>*他の相談支援機関や事業所等へのつながりの有無</li> <li>*他の相談支援機関や事業所等へつないだ後の継続的なかかわりの有無</li> <li>*他の相談支援機関や事業所等につなげなかった理由</li> <li>*他の関係機関等との連携に対する意見・要望（自由回答）</li> </ul> <p><b>○ 区・自治会、ボランティアやNPO等と連携した活動について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>*地域福祉活動等への関わりの実態と意向</li> <li>*地域の諸団体との交流・協力の要望（自由回答）</li> <li>*その他地域福祉の推進に関する意見・要望・提案（自由回答）</li> </ul> <p><b>○ 事業所等の概要</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>*事業所等の名称／事業分野／所在地（中部・東部・西部）</li> </ul>

※質問項目は資料作成時点のものであり、実際のアンケート調査とは異なる場合があります。